

第9期 通期経営発表会について

TANOSHIKA TIMES

CREATING A WORLD WITHOUT DIFFICULTY IN LIVING AND WORKING

住みづらさを感じずらい中の中を創る。経営者・社員・顧客のタッグの広がり

特集内容

経営方針発表会

in ホテルマリタール創世

「インフラに

嘉村社長ロングインタビュー

なりたい。」

こちらの動画で
経営発表会の雰囲気を
ご覧いただけます！



Vol.8

2024 Spring
TAKE FREE



Amazing!



Fight



2023.12.18

今回の9期経営方針発表会は、ホテルの会場を貸し切り、来賓も過去最多の人数を招いて盛大に執り行いました。嘉村社長、田代COO、平野CXOからの今期の振り返りや来季に向けての方針発表と、各事業所からの発表を行い、緊張感もありつつも、楽しさを感じる会になりました。

嘉村社長の掲げる「インフラになりたい」という将来のVisionが改めて示され、それに向けた各事業所の取り組みや、一人一人が取るべき行動が整理されました。この広報誌では、その時の様子や社長へのインタビューを掲載いたします。

TANOSHIKA in ホテルマリターレ創世 経営方針発表会



2016

創業TANOSHIKA設立



2018

CREATIVE開所



2019

PLUS開所



2020

医療連携室設立



2020

SUPPORT開所



2020

株式会社ONEGO設立



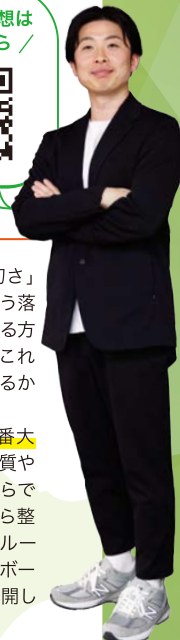
2021

医療連携室

嘉村社長ロングインタビュー

「インフラになりたい。」

発表会の感想は
こちらから



TANOSHIKAの沿革

2016年の9月1日にTANOSHIKA(現FARM)は設立されました。TANOSHIKAの名前の由来は「楽しい」の筑後弁を英語にしたものです。FARM設立の2年後の2018年に「TANOSHIKA CREATIVE」を開所しました。農業に関わっていく中で、難病で将来的に体が動きづらくなる方がいらっしやって、そういった関係でパソコンの仕事を始めるのがきっかけでした。当時はFARMの隣の倉庫でやっておりましたが、そうしていくうちに「私もやりたい」「僕もやりたい」という声の広がり、パソコン作業の需要を凄く感じました。翌年の2019年には、「株式会社ONE GO」を開所いたします。清掃に特化した事業所ということもあり、行政からのお仕事や、不動産の物件清掃、今では事務所周りの景観美化など、色なお仕事をいただいています。そして翌年コロナのタイミングで、現所長の林との出会いがあり、相談支援事業所の「TANOSHIKA SUPPORT」を開所いたしました。また、同年4月1日には、「株式会社ONE GO」を設立いたしました。ONE GOはFARMの施設外先のイチゴ農家さん、築島農園に後継者がおらず、事業継承をさせていただいたところを法人化し、設立いたしました。翌年にはコーディング、プログラミングに特化した事業所、「TANOSHIKA CREATIVE 東町」を開所し、現在A型を4事業所と、相談支援事業所を運営しています。

8期の振り返り

会社としては、増収増益の黒字で着地できました。コロナのきつい時期を脱した決算内容となったかな、と思っています。ただ課題も多く残りました。数字・利益等は徐々に上がっているところはあります。でもチームで目標を達成していく力であったり、支援の質を上げていくところや、計画を達成していく力などといった「チームや会社の課題」というのは残したままです。課題が明確になったことを、9期の成長の余白としてポジティブに捉えています。

インフラになりたい

インフラとは生活を整える基盤です。公共施設、学校や医療、ガス水道ライフライン。道路や線路、移動物流に関すること、電気、電話、電気機器全般に影響しているもの。そして、インターネット情報通話連絡手段に影響しているものを指しています。その中の医療や介護というのは、皆さんご存じですが、「障害福祉サービス」は「一部の人のもの」という認識があるのかな、と思っています。「介護」はみんな年齢を重ねていくうちに必要となるかもしれない。でも「障害」というのは、生まれてから亡くなるまでという幅広い期間、共にするものでもあるし、誰がいつどうなるかというの分からない。自身の家族や子どもが「障害者になる」ということもありえます。なので、「障害福祉サービス」も「介護」と同じように必要とされるべきだし、知ってほしいものだと思っています。だから、「インフラになりたい」というのは、「多くの方に知っていただく」だけじゃなくて、「必要とされる時に届けないといけない」「障害福祉サービス」が必要と知った時に、「使えること」、「あること」が大事、ということを伝え上で「インフラになりたい」という言葉を使っております。

今後の出店計画について

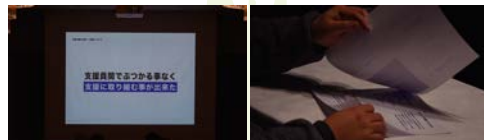
出店計画では、久留米市外での展開を検討しております。最も有力なエリアは福岡市の大橋です。よく「都心部に出ないかないんですか?」というお話ももらいます。でも、都心部は都心部でやはりプレイヤーがいて、多くの人が必要としないか可能性が強いかと思っています。久留米市に出店した時にCREATIVEやFARMが必要とされたという経験があり、久留米のように、人に必要とされるエリア、足りてないエリアに届けたいという思いで、今回は大橋を有力なエリアとして選んでいます。

9期への意気込み

9期の計画としては、先ほどお伝えした「支援の大切さ」「チームの大切さ」「目標達成する大切さ」。この3つをどう落とし込んでいくかです。9期からは、就労を目指されている方には行動目標という1つの指標が展開されています。これは、3つ目の「目標達成する大切さ」に一番繋がっているかな、と思っています。

あとは採用が、すごく大切です。9期には、採用が一番大切になっていくというのを伝えたいです。採用が支援の質やチームの成長に繋がってくるという風に思っているからです。採用もチャンネルを増やすだけではなくて、内部から整えて、それがちゃんと外部に届けるように、待遇面、リクルートサイト、リファラル採用、新卒採用、正社員の登用化、ボーナスの固定など様々な取り組みを8期からの延長で展開しております。

あとはセキュリティ面やブランディング面。そして、ひとつの支援の質の延長として「就労支援プログラムの強化」も考えています。それと、やはり目標を具体的に、明確にしているかなと思います。あくまでも目標を達成していく中での出店と考えています。また、4月に報酬改定があるので、ここも今大きいかな、と思っています。



中長期計画について

僕達は経済活動していく上で、計画達成をして利益を出さないといけないと思っています。他の事業所の皆さんも、利益を出すところまでの話が多いかな、と感じています。でも、利益を出すことだけでなく、「その利益をどうしていくか」ということが大事だと思っています。

採用であったり、待遇であったり、色んなことを常々説明するつもりです。日本ナンバーワンの就労支援事業、相談支援事業を作りたいと思っています。何をもち「日本ナンバーワン」なのか、というところで言うと、事業所数とか、登録メンバー数、関係人口などです。うちは「連携」という言葉を大切にしているので、関係人口という言葉が出てきます。それを伝えていく上で、様々な指標があると思うんですよね。

ただA型事業所の出店、相談支援事業所の出店というのは、非常に少なく、例えば、A型事業所を20店舗、相談支援事業所を10店舗出したら、事業所数登録メンバー数で言うと日本一なんです。なので、それはすごい先のこととしては考えず、中間目標として置いてます。「A型」と「相談支援」に集中してやっているTANOSHIKAとしては、そんなに遠くない先なんだと思っています。なので、5年、10年先には、ナンバーワンはちゃんと取っていきたいと思っています。

また今後、デジタル領域への投資も考えています。デジタル領域に関しては、突拍子のないことを言っているわけではなく、ビジョン達成のため、「インフラになるためには事業所展開だけではなくデジタル領域も」という話です。

長期目標は「売り上げ1000億以上に、30年後なる」です。売り上げが1000億というのは、売上が大切という意味というより、1つ必要な指標としてあります。売り上げが100億円だったら、ある人にとってはあって便利。売り上げが1000億だったら、一部の人にはなくてはならない会社という認識があるからです。売り上げが1000億、そこまで行くと「インフラになる」と言えるんじゃないかと思っていますので「売り上げ1000億以上」を30年後の目標に置いております。

Let's go!



2021

CREATIVE東町開所

を独立





お気軽に相談・見学
受け付けております！
HPや公式LINEから
ご連絡ください！



代表取締役
嘉村 裕太

就労継続支援A型事業所
TANOSHIKA FARM
(たのしか・ふぁーむ)
〒830-0047
福岡県久留米市津福本町
845-5
☎ 0942-38-2655
☎ 0942-80-0180 (FAX)

就労継続支援A型事業所
TANOSHIKA CREATIVE 諏訪野町
(たのしか・くりえいていぶ・すわのまち)
〒830-0037
福岡県久留米市諏訪野町1-22
ワカナセントラルプレイス 5F
☎ 0942-80-6216
☎ 0942-80-6217 (FAX)

就労継続支援A型事業所
TANOSHIKA PLUS
(たのしか・ぷらす)
〒839-0863
福岡県久留米市国分町1466-3
森ビルー階東号室
☎ 0942-27-5823
☎ 0942-27-5824 (FAX)

2024
5/1(水)
津福本町に
移転予定
詳しくはHPにて

就労継続支援A型事業所
TANOSHIKA CREATIVE 東町
(たのしか・くりえいていぶ・ひがしまち)
〒830-0032
福岡県久留米市東町25-3
プラザビル2F
☎ 0942-65-6842
☎ 0942-65-6843 (FAX)

相談支援事業所
TANOSHIKA SUPPORT
(たのしか・さぽーと)
〒830-0018
福岡県久留米市通町 5-18
イデックビルI 2F
☎ 0942-27-6063
☎ 0942-27-6167 (FAX)

本部業務
TANOSHIKA HOME
(たのしか・ほーむ)
〒830-0018
福岡県久留米市通町 5-18
イデックビルI 2F
☎ 0942-27-6163
☎ 0942-27-6167 (FAX)



C
H
E
C
K

公式サイトやSNSで最新の情報を発信しています！ぜひチェックしてみてください！



本広報誌(TANOSHIKA TIMES)は
TANOSHIKA CREATIVE利用者が
デザインを担当しております。
 TANOSHIKA CREATIVE
デザイナー Mさん & Aさん